本資料の正文は運用会社作成の英文資料です。記載内容は英文が優先しますので、必ずご確認ください。

DOGG

FT Vest ダウの犬10 ターゲットインカムETF

2026/6/30

» ファンドの目的

この上場投資信託（ETF）は、インカム収益の獲得を第一としてキャピタルゲインも追求することを目指します。

» ファンド概要

ファンドティッカー	DOGG
ISIN	US33738D8469
CUSIP	33738D846
iNAVティッカー	DOGGIV
ファンド設定日	2023/04/26
総経費率	0.75%
30日SEC利回り†	3.62%
主要取引所	Cboe BZX

» ファンド詳細

» 当ファンドは、通常の市場環境下において、主に普通株式、上場オプション（「FLEXオプション」を含む）、および短期米国債に投資することでその目的を追求します。当ファンドは、ダウ工業株30種平均（「DJIA」）で年間配当利回りが最も高い10銘柄である「ダウの犬」へのエクスポージャーを提供することを目指します。
- 当ファンドは「ダウの犬」を構成する証券を購入し、各銘柄のプットとコールオプション、米国債を組み合わせて使用することで、「ダウの犬」を構成する証券の価格変動に対する合成エクスポージャーを獲得します。コール売却から得られるプレミアム（収入）と株式証券の配当収入を組み合わせることにより、当ファンドは投資家のインカムゲインを増やすとともに、株式の価格上昇によるキャピタルゲインの追求を目指します。

» 投資プロセスは2つの部分からなります。
- インカムゲインの獲得 - DJIAの年間配当利回りを約8.0%（手数料および費用控除前）上回る分配金の年率水準を目標。
- 値上がりの可能性 - ファンドが保有する持分証券の価格リターンに基づくキャピタルゲイン。

» ファンドの株式エクスポージャーは、DJIAを構成する30銘柄から選択されます。
- 30銘柄を配当利回りでランク付けし、配当利回りの高い上位10銘柄を選び、「ダウの犬」を代表します。ファンドに組み入れる10銘柄は毎年1月に選定され、ファンドのポートフォリオが再構成される翌年1月まで保有されます。
- 10銘柄の組入比率は均等加重であり、通常、四半期毎に均等なウェイトになるようにリバランスされます。

» 当ファンドは、オプションのプレミアムという形で追加のキャッシュフローを求めます。
- ファンドは毎週、株式の配当収入を目標分配金と比較し、その差額をコール・オプションの売りから得られるプレミアムで埋めるようにしています。コール・オプションの売りから得られるプレミアムを株式配当収入と組み合わせることで、ファンドは投資家のインカムゲインを増やすと同時に、株式の価格上昇に参加することを目指します。

» ファンドの分配金目標が達成される保証はありません。当ファンドは、DJIAまたは「ダウの犬」のトータル・リターンと比較して、特定レベルのトータル・リターンを達成しようとするものではありません。ファンドが保有する証券のキャピタルゲインは、DJIAおよび「ダウの犬」のキャピタルゲインを下回る可能性があり、ファンドのトータル・リターンは、DJIAまたは「ダウの犬」のトータル・リターンを下回る可能性があります。

» ファンド・サブ・アドバイザー

» Vest Financial LLC（以下「Vest」）はファンドのサブ・アドバイザーであり、ファンドのポートフォリオを管理します。
- Vestは2012年に設立され、2016年に初めて市場に導入されたターゲット・アウトカム戦略®を採用した初の投資ファンドを運用しました。

» パフォーマンス概要(%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額(NAV)	0.31	7.24	17.35	12.10	—	—	11.87
市場価格	0.13	7.13	17.03	12.08	—	—	11.89
指数パフォーマンス**							
Dow Jones Industrial Average®	13.38	9.76	20.65	17.10	—	—	17.44
S&P 500® Index	15.20	10.21	22.32	20.61	—	—	23.02

» 年次トータルリターン(%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	年初来
DOGG	—	—	—	—	—	—	—	—	-2.61	19.31	7.24
Dow Jones Industrial Average®	—	—	—	—	—	—	—	—	14.99	14.92	9.76
S&P 500® Index	—	—	—	—	—	—	—	—	25.02	17.88	10.21

» 3年間の統計

	標準偏差(%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
DOGG	12.80	2.06	0.37	0.60	0.38
S&P 500® Index	13.05	—	1.00	1.16	1.00

引用されているパフォーマンスデータは過去のものです。過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、現在の運用実績が提示された運用実績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と元本価値は変動するものであり、株式が売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は *www.ftportfolios.jp* から確認できます。

† 30日SEC利回りは、直近の30日間に獲得した1株当たりの純投資利益を、期末日の1株当たりの最大公開価格で割って算出されます。

*基準価額（NAV）リターンは、ファンドの純資産（資産から負債を差し引いたもの）をファンドの発行済み株数で割った基準価額（NAV）に基づいています。市場価格リターンはファンドの基準価額（NAV）リターンが算出された時点の全米最良気配値「NBBO」の中間値を使用して決定されます。リターンは1年未満の期間を除き、平均年間トータルリターンです。

**掲載されている各指数のパフォーマンス情報は、例示のみを目的としており、実際のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。指数のパフォーマンスは運用手数料や仲介費用がかからず、表示されたパフォーマンスから、そのような手数料や費用は差し引かれていません。指数は運用されていないため、投資家は指数に直接投資することはできません。

FT Vest ダウの犬10 ターゲットインカムETF

2026/6/30

» ポートフォリオ情報

保有銘柄数	41
最大時価総額	$377.45 Billion
時価総額中央値	$322.58 Billion
最小時価総額	$60.79 Billion
株価収益率	23.10
株価純資産倍率	4.50
株価キャッシュフロー倍率	14.61
株価売上高倍率	2.13

» 上位保有10銘柄(%)

U.S. Treasury Bill, 0%, due 01/21/2027	64.61
Merck & Co., Inc.	6.45
UnitedHealth Group Incorporated	6.20
The Home Depot, Inc.	6.08
Amgen Inc.	5.95
The Coca-Cola Company	5.72
The Procter & Gamble Company	5.57
McDonald's Corporation	5.19
NIKE, Inc.	5.16
Verizon Communications, Inc.	5.05

» 業種別内訳(%)

Health Care	15.56
Consumer Staples	7.66
Consumer Discretionary	6.14
Communication Services	2.93
Energy	2.79

» ポートフォリオ・オプション情報[1]

月次平均オプション・オーバーライト比率	8.97%
月次平均アップサイド参加率	91.03%
ATMショートコールの平均満期	7 日

[1]月次平均オプション・オーバーライト比率は、各月のコール売却日において、ロングポジションに対するコールオプションの売却に使用される純資産価値の割合の平均値です。

月次平均アップサイド参加率は、各月のコール売却日における原資産の価格リターンへの参加率の平均値です。

ATM（アット・ザ・マネー）ショートコールの平均満期は、コール・オプションの満期までの平均日数です。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料と費用を慎重に検討する必要があります。ファンドに関する情報やその他の情報が記載されている目論見書を入手するには、*First Trust Japan*（*www.ftportfolios.jp*）にお問い合わせください。目論見書は、投資を行う前によくお読み下さい。

リスクに関する考慮事項

ファンドへの投資において、損失が発生する可能性があります。ファンドへの投資は銀行預貯金ではなく保険や保証はありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料がかかる場合があります。ファンドのリスクに関する詳細については、各ファンドの目論見書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性の順位を示すものではありません。

ファンド株式の活発な取引市場が発展または維持されるという保証はありません。

ファンドによるコールオプションの使用には、通常のポートフォリオ証券取引とは異なるリスクが伴い、ファンドのポートフォリオ・マネジャーが市場の動きを正しく予測する能力に依存します。コールオプションの売り手（ライター）として、参照指数または証券の価値が行使価格を上回った場合、損失を被る傾向があります。コールオプションを売却するとき、ファンドはオプション保有者によるオプションの行使を制御することはできず、ファンドが販売するアメリカン・スタイルのオプションは、オプションの満期日前にいつでも行使することができます（満期日にのみ行使できるヨーロピアン・スタイルのオプションとは対照的です）。ファンドがオプションを決済するために証券を売却する必要がある場合があり、それは資本還元を構成し、ファンドを他のETFよりも税効率が悪くなる可能性があります。また、オプションにはレバレッジの使用が含まれる場合があり、その結果、他の市場よりも価格の変動が大きくなる可能性があります。

設定と償還の全部または一部を現物ではなく現金に換えるファンドは、税効率が低くなる可能性があります。

一般消費財・サービス企業の業績は、米国および世界の経済情勢、金利、競争状況、消費者マインド、家計の可処分所得、そして個人消費の動向と密接に連動しています。また、人口動態や消費者の嗜好の変化も、こうした企業の製品に対する需要に影響を及ぼす可能性があります。

一方、生活必需品企業の業績は、消費者の購買習慣において通常「必需品」とみなされる製品を提供していることから、様々な要因の影響を受けます。具体的には、製品の構成要素や製造方法の使用可否に関わる政府規制、新たな法規制や訴訟、マーケティング・キャンペーン、競合他社との価格競争、原材料費、そして消費者マインドなどが挙げられます。

ファンドは、カウンターパーティがその義務を履行しないリスクにさらされる可能性があり、その結果、ファンドに重大な経済的損失が生じる可能性があります。

カバード・コール・オプションのライターは、コールオプションをカバーする原証券の市場価値が、プレミアムとコールの権利行使価格の合計を上回ることによる利益を放棄しますが、原証券の価値が下落した場合には損失のリスクを保持します。ファンドは、オプション保有者によるオプションの行使を管理することはできず、原証券の資本増加による恩恵を失う可能性があります。

現在の市況リスクとは、特定の投資、またはファンドの株式全般が、現在の市況により価値が下落するリスクです。例えば、政府の財政政策や規制政策の変更、銀行や不動産市場の混乱、実際の国際的武力紛争や敵対行為の脅威、公共衛生上の危機など、他の重要な出来事がファンドの投資価値に重大な影響を与える可能性があります。

ファンドは、サイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けやすいです。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加のコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

デリバティブ商品の使用には、カウンターパーティリスク、バリュエーションリスク、ボラティリティリスク、流動性リスクなど、証券に直接投資するリスクとは異なる　、場合によってはより大きなリスクが伴います。さらに、原資産の価格または価値、指数またはレートの不利な動きによる損失は、デリバティブの特定の特徴によって拡大される場合があります。

ファンドは通常、収益を分配金として支払うため、収益が不十分な場合、ファンドは分配金の減額を必要とされる場合があります。さらに、通常であれば売却しない証券をファンドが売却する必要が生じる場合があり、その売却による分配金が資本還元に該当する可能性があります。このためファンドの元本投資が時間経過とともに減少することを望まない投資家、または特定期間には資本還元を受け取りたくない投資家にとって適切な投資ではない可能性があります。

ファンドの収入は、金利が低下したり、ポートフォリオにデフォルトが発生した場合に減少する可能性があります。

配当金支払証券を発行する会社は、その証券の配当金を継続して支払う必要はありません。そのため、そのような企業が将来、配当金の支払いを減額または廃止する可能性があります。

株式証券は、短期間または長期間にわたって価格が大幅に下落する可能性があり、そのような下落は株式市場全体で発生する場合もあれば、特定の国、企業、業界、または市場のセクターのみで発生する場合もあります。

FLEXオプションの取引には、証券への直接投資に関連するリスクとは異なり、または場合によってはそれ以上のリスクが伴います。ファンドは、特定のFLEXオプションのポジションから大幅な下落を経験する可能性があり、特定のFLEXオプションのポジションが無価値になる可能性があります。FLEXオプションに流動性のある流通取引市場が存在するという保証はなく、FLEXオプションは取引所取引オプションよりも流動性が低い可能性があります。

ヘルスケア企業は、政府規制や公的な医療制度、医療製品・サービスのコスト変動、製造物責任訴訟などの影響を受ける可能性があります。多くのヘルスケア企業は特許による保護に大きく依存しており、特許の失効は収益性に悪影響を及ぼす恐れがあります。さらに、ヘルスケア企業は価格競争にさらされるほか、資本基盤が脆弱な場合や、製品が陳腐化しやすいといったリスクを抱えることもあります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、変動に大きな影響を与える可能性のある1つ以上の指数またはモデルの構成銘柄となる場合があります。

インフレが進行すると、ファンドの資産と分配金の現在価値が低下する可能性があります。

大規模な資本企業は、市場全体よりも遅い速度で成長する可能性があります。

レバレッジは、当初の投資額を超える損失を生じさせる可能性があり、損失率を加速させる可能性があります。レバレッジは、資産または資産のクラスに対するファンドのエクスポージャーの増減の影響を、時には大幅に拡大する傾向があり、ファンドの株式の価値が変動し、市場の変動に敏感になる可能性があります。

ファンド投資の中には、転売、店頭取引や取引量の制限、または活発な取引市場が不足している場合があります。流動性の低い証券は割引価格で取引される場合があり、市場価値の大幅な変動の影響を受ける可能性があります。

アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオ・マネジャーは、投資手法とリスク分析を適用しますが、これらは望ましい結果をもたらさない可能性があります。

市場リスクとは、特定の証券、またはファンドの株式全般が値下がりするリスクです。証券は、一般的な経済状況、政治情勢、規制または市場の動向、金利の変化、証券価格の動向などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式の価値が下落したり、他の投資を下回ったりする可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他の公衆衛生問題、不況、自然災害、その他の事象など、地域的 、地方的、または世界的な出来事は、ファンドに重大な悪影響を与える可能性があります。

「非分散型」に分類されたファンドは、その資産の比較的高い割合を限られた数の発行体に投資する場合があります。その結果、ファンドは、これらの発行体の1つまたは複数に影響を与える単一の経済的事象、または規制上の事象の影響を受けやすくなり、ボラティリティが増加し、特定の発行体に高く集中する可能性があります。

ファンド、およびファンドのアドバイザーは、管理や手続きを通じて様々な運用リスクの低減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドは、カストディを含むさまざまなサービスについて第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や失敗は、ファンドの目的の達成能力に影響を与える可能性があります。

オプションの価格は変動が激しく、オプションの効果的な使用は、ファンドが望ましいと思われる時間にオプションのポジションを終了する能力にかかっています。ファンドが特定の時間または許容可能な価格で取引を終了できるという保証はありません。

ポートフォリオの回転率が高いと、取引コストの水準が高くなり、株主の税負担が大きくなる可能性があります。

ファンドの株式の市場価格は、一般的にファンドの基準価額（NAV）の変化、および取引所での株式の相対的な供給と需要に応じて変動し、ファンドの投資アドバイザーは、株式がNAVを下回るか、NAVで取引されるか、NAVを上回って取引されるかを予測することはできません。

ファンドによるプットオプションの利用には、通常のポートフォリオ証券取引とは異なるリスクが伴い、ファンドのポートフォリオ・マネジャーが市場の動きを正しく予測できるかどうかに左右されます。プットオプションの売り手（ライター）であるファンドは、参照指数や証券の価値が権利行使価格を下回ると損失を被る傾向があります。プットオプションを売却する場合、ファンドがオプション保有者によるオプションの行使をコントロールすることはできず、ファンドが販売するアメリカン・スタイルのオプションは、オプションの満期日前であればいつでも行使することができます（満期日にのみ行使できるヨーロピアン・スタイルのオプションとは対照的）。ファンドがオプションを決済するために有価証券を売却する必要がある場合、これは資本還元となるため、ファンドの税効率が他のETFよりも低くなる可能性があります。また、オプションがレバレッジを使用する場合、その結果として、他の市場よりも価格変動が大きくなる可能性があります。

単一の資産クラス、国、地域、業界、セクターへのエクスポージャーが大きいファンドは、広く分散されたファンドよりも、経済的または政治的な不利な事象の影響をより受ける可能性があります。

あらゆる年において、適用される税法に基づき登録投資会社（RIC）の資格を得ようとするファンドが、その資格を得られなかった場合、普通法人として課税されることになります。

ファンドは、「資本の払い戻し」にあたる分配金を課税対象となる配当金へと転換するために資産を売却することがあり、その結果、現在の株主の納税額が増加する可能性があります。したがって、本戦略は、税負担の最小化や繰り延べを重視する投資家には適さない場合があります。ファンド側はこうした取引が正当な事業目的によるものと判断するものの、米国歳入庁（IRS）がこれに異議を唱え、ペナルティを科す可能性があり、その場合は株主の投資収益が減少する恐れがあります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。ファンドが取引所上場を維持するための要件が今後も引き続き満たされ変わらないという保証はありません。

連邦政府機関および米国政府後援機関によって発行または保証された証券は、米国政府の全面的な信頼と信用に裏打ちされている場合とそうでない場合があります。

ファンドが保有する証券やその他の資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される可能性があります。これは、資産または証券が中央集権的な取引所で取引されないため、または市場の混乱や流動性の低下時に発生する可能性があります。「公正評価」資産や有価証券など、市場相場以外の手法を使用して評価されたポートフォリオ保有は、市場相場が使用された場合よりも、日によって評価に大きな変動が生じる可能性があります。ファンドがいつでも設定された価値で売却、またはポートフォリオポジションをクローズできるという保証はありません。

First Trust Advisors L.P.は、当ファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.は、当ファンドの販売代理店であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。ファースト・トラスト・ジャパンは、当ファンドの副販売会社です。

記載されている情報は、特定の人物に対する投資の推奨や助言を意図するものではありません。また、本資料は暗黙的または明示的に投資戦略を推奨または示唆するものではなく、読者に投資戦略に関する決断を下したり、ファンドの現在または将来の価値や価格に関する意見を提供したりものではありません。ファーストトラストは、投資家に関する知識はなく、いかなる情報も提供されていません。金融専門家は、特定の投資が顧客に適しているかどうかを判断する必要があります。

定義

オプションとは、買い手と売り手の間の契約上の義務です。「コール」と「プット」と呼ばれる2種類のオプションがあります。コールオプションの買い手は、オプションのライター（売り手）から、一定の期間内（オプションの満了まで）に所定の価格（行使価格）で原資産の合意数量を購入する権利がありますが、義務ではありません。これにより、ロングポジションが作成されます。ダウ工業株30種平均は、米国の優良企業30社の株価加重平均です。表示されているリターンは価格のみです。S&P 500®指数は、米国株式市場の大型株のパフォーマンスを測定するために使用される500社から構成される非管理指数です。

ダウ工業株30種平均（以下「指数」）は、S&P Dow Jones Indices LLC（以下「SPDJI」）の商品であり、ファースト・トラストが使用ライセンスを取得しています。S&P®は、スタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシズLLC（以下「S&P」）の登録商標です。Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（以下「Dow Jones」）の登録商標です。また、これらの商標は、SPDJIが使用を許諾し、ファースト・トラストが特定の目的のためにサブライセンスを取得しています。ファンドは、SPDJI、ダウ・ジョーンズ、S&P、またはそれぞれの関連会社が後援、承認、販売、または宣伝するものではなく、これらの関係者は、そのような商品への投資の妥当性についていかなる表明も行わず、指数のエラー、脱落、または中断について一切の責任を負いません。

DOGG

As of 30/6/26

FT Vest DJIA® Dogs 10 Target Income ETF

» Fund Objective

This exchange-traded fund seeks to provide current income with a secondary objective of providing capital appreciation.

» Fund Facts

Fund Ticker	DOGG
ISIN	US33738D8469
CUSIP	33738D846
Intraday NAV	DOGGIV
Fund Inception Date	26/4/23
Total Expense Ratio	0.75%
30-Day SEC Yield†	3.62%
Primary Listing	Cboe BZX

» Fund Description

» Under normal market conditions, the fund will pursue its investment objective by investing primarily in common stocks, exchange-traded options (including FLexible EXchange options ("FLEX Options") and short-term U.S. Treasury securities. The fund seeks exposure to the "Dogs of the Dow," the 10 highest dividend-yielding stocks in the Dow Jones Industrial Average ("DJIA") on an annual basis.
- DOGG will purchase securities comprising the Dogs of the Dow and gain synthetic exposure to the price movements of the securities comprising the Dogs of the Dow through the use of a combination of puts, calls and U.S. Treasury securities. By combining premiums (income) collected from the sale of calls with the dividend income of the equity securities, the fund seeks to increase total income for investors while also providing the potential for capital appreciation from the price returns of the stocks.

» The investment process consists of two parts:
- Income Potential – A target level of income at an annual rate that is approximately 8.0% (before fees and expenses) above the current annual dividend yield of the DJIA.
- Growth Potential – Capital appreciation based on the synthetic exposure and price movements of the securities comprising the Dogs of the Dow.

» The equity exposure for the fund is selected from the 30 securities that comprise the DJIA.
- All 30 companies are ranked by dividend yield and the top 10 companies with the highest dividend yield are selected and represent the Dogs of the Dow. The 10 securities included in the fund will be selected on an annual basis in January and are held until the fund's portfolio is reconstituted the following January.
- Exposure to each of the 10 securities is equally weighted and generally rebalanced back to an equal weight on a quarterly basis.

» The fund will seek additional cash flow in the form of premiums on the options.
- Each week, the fund compares the projected dividend yield of the equity securities against the target income level and looks to bridge that difference with the premiums that come from selling call options. By combining premiums collected from the sale of calls with the dividend income of the equity securities, the fund seeks to increase total income for investors while still participating in a portion of the growth potential from the price appreciation of the stocks.

» There is no guarantee that the fund's distribution target will be achieved. The fund does not seek to achieve any specific level of total return performance compared with the total return performance of the DJIA or the Dogs of the Dow. Capital appreciation on the securities held by the fund may be less than the capital appreciation of the DJIA and can be expected to be less than the Dogs of the Dow, and the total return performance of the fund may be less than the total return performance of the DJIA or the Dogs of the Dow.

» Fund Sub-Advisor

» Vest Financial LLC ("Vest") is the sub-advisor to the fund and will manage the fund's portfolio.
- Vest was founded in 2012 and managed the first investment funds to use a Target Outcome Investments® strategy which were first introduced to the market in 2016.

» Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	0.31	7.24	17.35	12.10	—	—	11.87
Market Price	0.13	7.13	17.03	12.08	—	—	11.89
Index Performance**							
Dow Jones Industrial Average®	13.38	9.76	20.65	17.10	—	—	17.44
S&P 500® Index	15.20	10.21	22.32	20.61	—	—	23.02

» Calendar Year Total Returns (%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	YTD
DOGG	—	—	—	—	—	—	—	—	-2.61	19.31	7.24
Dow Jones Industrial Average®	—	—	—	—	—	—	—	—	14.99	14.92	9.76
S&P 500® Index	—	—	—	—	—	—	—	—	25.02	17.88	10.21

» 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
DOGG	12.80	2.06	0.37	0.60	0.38
S&P 500® Index	13.05	—	1.00	1.16	1.00

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.jp.

†30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period.

***NAV** returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. **Market Price** returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative.

**Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

FT Vest DJIA® Dogs 10 Target Income ETF

As of 30/6/26

» Portfolio Information

Number Of Holdings	41
Maximum Market Cap.	$377.45 Billion
Median Market Cap.	$322.58 Billion
Minimum Market Cap.	$60.79 Billion
Price/Earnings	23.10
Price/Book	4.50
Price/Cash Flow	14.61
Price/Sales	2.13

» Portfolio Options Information[1]

Average Monthly Option Overwrite %	8.97%
Average Monthly Upside Participation %	91.03%
Average ATM Short Call Maturity	7 Days

» Top Holdings (%)

U.S. Treasury Bill, 0%, due 01/21/2027	64.61
Merck & Co., Inc.	6.45
UnitedHealth Group Incorporated	6.20
The Home Depot, Inc.	6.08
Amgen Inc.	5.95
The Coca-Cola Company	5.72
The Procter & Gamble Company	5.57
McDonald's Corporation	5.19
NIKE, Inc.	5.16
Verizon Communications, Inc.	5.05

» Top Sector Exposure (%)

Health Care	15.56
Consumer Staples	7.66
Consumer Discretionary	6.14
Communication Services	2.93
Energy	2.79

[1]**Average Monthly Option Overwrite %** is the prior calendar month average percentage of the net asset value used for writing of call options against a long position at each monthly call selling date. **Average Monthly Upside Participation %** is the prior calendar month average percentage of participation in the price returns of the underlying instrument at each monthly call selling date. **Average ATM (At the Money) Short Call Maturity** reflects the average number of days until expiration of the call options written over the prior calendar month.

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Japan Co., Ltd. at www.ftportfolios.jp to obtain a prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

There can be no assurance that an active trading market for fund shares will develop or be maintained.

A fund's use of call options involves risks different from those associated with ordinary portfolio securities transactions and depends on the ability of a fund's portfolio managers to forecast market movements correctly. As the seller (writer) of a call option, a fund will tend to lose money if the value of the reference index or security rises above the strike price. When writing a call option, a fund will have no control over the exercise of the option by the option holder and the American style options sold by a fund may be exercised at any time before the option expiration date (as opposed to the European style options which may be exercised only on the expiration date). There may be times a fund needs to sell securities in order to settle the options, which may constitute a return of capital and make a fund less tax-efficient than other ETFs. Options may also involve the use of leverage, which could result in greater price volatility than other markets.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

The success of consumer discretionary companies is tied closely to the performance of the overall U.S. and international economies, interest rates, competition, consumer confidence, disposable household income and consumer spending. Changes in demographics and consumer tastes can also affect the demand for consumer discretionary products.

Consumer staples companies provide products that are typically considered non-discretionary items based on consumer purchasing habits and their success is affected by a variety of factors, including government regulations, which may affect the permissibility of using various product components and production methods, new laws, regulations or litigation, marketing campaigns, competitive pricing, materials costs and consumer confidence.

A fund may be subject to the risk that a counterparty will not fulfill its obligations which may result in significant financial loss to a fund.

The writer of a covered call option foregoes any profit from increases in the market value of the underlying security covering the call option above the sum of the premium and the strike price of the call, but retains the risk of loss if the underlying security declines in value. The Fund will have no control over the exercise of the option by the option holder and may lose the benefit from any capital appreciation on the underlying security.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. For example, changes in governmental fiscal and regulatory policies, disruptions to banking and real estate markets, actual and threatened international armed conflicts and hostilities, and public health crises, among other significant events, could have a material impact on the value of the fund's investments.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

The use of derivatives instruments involves different and possibly greater risks than investing directly in securities including counterparty risk, valuation risk, volatility risk, and liquidity risk. Further, losses because of adverse movements in the price or value of the underlying asset, index or rate may be magnified by certain features of the derivatives.

A fund normally pays its income as distributions and therefore, a fund may be required to reduce its distributions if it has insufficient income. Additionally at times, a fund may need to sell securities when it would not otherwise do so and could cause distributions from that sale to constitute return of capital. Because of this, a fund may not be an appropriate investment for investors who do not want their principal investment in a fund to decrease over time or who do not wish to receive return of capital in a given period.

Companies that issue dividend-paying securities are not required to continue to pay dividends on such securities. Therefore, there is a possibility that such companies could reduce or eliminate the payment of dividends in the future.

Equity securities may decline significantly in price over short or extended periods of time, and such declines may occur in the equity market as a whole, or they may occur in only a particular country, company, industry or sector of the market.

Trading FLEX Options involves risks different from, or possibly greater than, the risks associated with investing directly in securities. A fund may experience substantial downside from specific FLEX Option positions and certain FLEX Option positions may expire worthless. There can be no guarantee that a liquid secondary trading market will exist for the FLEX Options and FLEX options may be less liquid than exchange-traded options.

Health care companies may be affected by government regulations and government health care programs, increases or decreases in the cost of medical products and services and product liability claims, among other factors. Many health care companies are heavily dependent on patent protection, and the expiration of a company's patent may adversely affect that company's profitability. Health care companies are also subject to competitive forces that may result in price discounting, may be thinly capitalized and susceptible to product obsolescence.

A fund's income may decline when interest rates fall or if there are defaults in its portfolio.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Large capitalization companies may grow at a slower rate than the overall market.

Please see additional risks on the following page.

Risk Considerations (continued)

Leverage may result in losses that exceed the amount originally invested and may accelerate the rates of losses. Leverage tends to magnify, sometimes significantly, the effect of any increase or decrease in a fund's exposure to an asset or class of assets and may cause the value of a fund's shares to be volatile and sensitive to market swings.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund classified as "non-diversified" may invest a relatively high percentage of its assets in a limited number of issuers. As a result, a fund may be more susceptible to a single adverse economic or regulatory occurrence affecting one or more of these issuers, experience increased volatility and be highly concentrated in certain issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

The prices of options are volatile and the effective use of options depends on a fund's ability to terminate option positions at times deemed desirable to do so. There is no assurance that a fund will be able to effect closing transactions at any particular time or at an acceptable price.

High portfolio turnover may result in higher levels of transaction costs and may generate greater tax liabilities for shareholders.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

A fund's use of put options involves risks different from those associated with ordinary portfolio securities transactions and depends on the ability of a fund's portfolio managers to forecast market movements correctly. As the seller (writer) of a put option, a fund will tend to lose money if the value of the reference index or security falls below the strike price. When writing a put option, a fund will have no control over the exercise of the option by the option holder and the American style options sold by a fund may be exercised at any time before the option expiration date (as opposed to the European style options which may be exercised only on the expiration date). There may be times a fund needs to sell securities in order to settle the options, which may constitute a return of capital and make a fund less tax-efficient than other ETFs. Options may also involve the use of leverage, which could result in greater price volatility than other markets.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

If, in any year, a fund which intends to qualify as a Registered Investment Company (RIC) under the applicable tax laws fails to do so, it would be taxed as an ordinary corporation.

A fund may occasionally sell assets to convert return of capital distributions into taxable dividends, potentially increasing the tax liability for current shareholders. Therefore, the strategy may not be appropriate for investors seeking to minimize and/or defer taxes. While a fund will take the position that these transactions serve a valid business purpose, the IRS may disagree and may impose penalties, which could reduce shareholder returns.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

Securities issued or guaranteed by federal agencies and U.S. government sponsored instrumentalities may or may not be backed by the full faith and credit of the U.S. government.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor. First Trust Japan Co., Ltd. is the fund's sub-distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients.

Definitions

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. An **option** is a contractual obligation between a buyer and a seller. There are two types of options known as “calls” and “puts.” The buyer of a call option has the right, but not the obligation, to purchase an agreed upon quantity of an underlying asset from the writer (seller) of the option at a predetermined price (the strike price) within a certain window of time (until the option’s expiration), creating a long position. The **Dow Jones Industrial Average**® is a price-weighted average of 30 U.S. blue-chip companies. The returns shown are price only. The **S&P 500® Index** is an unmanaged index of 500 companies used to measure large-cap U.S. stock market performance.

The Target Outcome registered trademarks are registered trademarks of Vest Financial LLC.

The "Dow Jones Industrial Average" (the "index") is a product of S&P Dow Jones Indices LLC ("SPDJI"), and has been licensed for use by First Trust Advisors L.P. S&P® is a registered trademark of Standard & Poor's Financial Services LLC ("S&P"); "Dow Jones®" and "DJIA" are trademarks of Dow Jones Trademark Holdings LLC ("Dow Jones"); and these trademarks have been licensed for use by SPDJI and sublicensed for certain purposes by First Trust Advisors L.P. The fund is not sponsored, endorsed, sold or promoted by SPDJI, Dow Jones, S&P, their respective affiliates, and none of such parties make any representation regarding the advisability of investing in such product(s) nor do they have any liability for any errors, omissions, or interruptions of the Index.

Teneo Partners

ご留意事項

◆本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

◆ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「ＰＰＭ（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。

◆本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。

◆本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。

◆本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものでは無く、記載内容は予告なく変更されることがあります。

◆本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。

◆ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

◆本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。 又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2026082805

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業　関東財務局長（金商）第2315号　加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031　東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階　Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp